

はじめまして。この本を手にとってください、ありがとうございます。まずは御礼を申し上げます。

「結婚したい人、結婚させたい親の夢を実現する！」というタイトルのとおり、なかなか婚活が思いどおりにかず時間だけが過ぎて悩んでいる方、又なるべくお金をかけないで成果を出したい方の為に書いた本です。

また、婚活を通じて「親子」と「結婚」について考えている本でもあります。

この本はネット社会においても婚活に役立つ有益な情報がたくさん詰まっています。

これから婚活を始めるご本人さんには、お相手の見つけ方からお見合いの仕方、交際に入ったときのポイントと結婚相手の見極め方、それにプロポーズの仕方など、婚活に必要な情報が一目でわかるようになっていきます。

また、お子さんを見守る親御さんには、身上書の書き方とその交換と返事の仕方、お見合いの段取りと交際に入ったときの親御さんの役割、結婚が決まったときの挨拶と両家の顔合わせの仕方、それに結納や結婚式の段取りなどを分かりやすく書いています。

少子高齢化の今、お子さんの結婚に悩んでいる親御さんが沢山いらっしゃいます。

—うちの子は結婚してもおかしくない年頃なのにまるでその気配がない—

親御さんの悩みの大半はこれです。

そのため、「本人が動かないなら親が元気なうちに」とばかりに、親御さんの方で行動し、親戚や知り合いに縁談やお見合いをお願いしたいと考えられたことやご経験はありませんか？

しかし、親御さんが苦勞してお見合いの相手を見つけたとしても、肝心のお子さんがお見合いを断ってしまったり、その後の交際が全く無かったりなど、上手くいかなかったことがあったかと思えます。

さらに、お見合いが上手くいかなかったために、良好だった親戚や知り合いとの関係も気まづくなり、お見合い自体が後味の悪いものになって後悔されている親御さんもいらっしゃいます。

また、人づての縁談がない場合は、さまざまところで開催されている親同士の婚活会場に足を運んで、お子さんのお相手を探した経験もあるかと思えます。

しかし、親同士でお子さんのプロフィールを交換できても、その後お見合いができないばかりか、身上書を交換した相手から返事さえ貰えなかったことも多いようです。

このように親御さんの方で独自に動いても、上手くいったケースが少なく、結局お子さんの年齢が年々上がるにつれて途方に暮れている親御さんが実に多いのです。

私は、結婚していないお子さんを持つ親御さんのためのお子さんのお相手探しと、親御さんの悩みを共有して解決できる場が必要だと感じて、平成17年（2005年）に親同士の【結婚を真剣に望む親の会】を立ち上

げて、これまでに1200名以上の親御さんとそのお子さんの婚活を応援してきました。

「親の会」を通じて見えてきたことは、親御さんがお子さんの本当の気持ちと婚活での親の立場を正しく理解して、親子が一体になって自分に合ったお相手を見つける取り組みが必要であるということです。

親御さんが正しい婚活の方法をしっかり理解して実践し、なるべく失敗を避け、しかも結婚まで短期間で辿り着けるように、親子で納得いく婚活を進めることが大切です。

動かなければ何も変わりません。しかし、婚活の正しい知識を持たずに、やみくもに動いても上手くいきません。

例えば、「親の会」に参加された親御さんの多くは、お子さんの結婚を心配するあまりに、気の進まないお子さんにお見合いや交際を口うるさく勧めて怒ったりしたため、親子の仲が悪くなり、婚活が上手くいかなかった経験があるようでした。

反対に、お子さんには何も言わず、お子さんが結婚相手を見つけてくるのをじっと待っていても、お子さんはお友だちと遊んでいるだけで一向に婚活せず、結局イライラした気持ちで見えたという親御さんも多くいらっしゃいました。

また、お子さんがやっと結婚相手を見つけたとしても、そのお相手の人が自分の家族とまるで合わないタイプだったため、どうしたら良いか悩んでいる親御さんもいらっしゃいました。

つまり、親御さんやお子さんが自分の知識や経験を頼りに独自に婚活を進めても、「なかなかお子さんに合う良い御縁が見つからない」ということなのです。

親御さんとしては、婚活が上手く進まずに、いつまでも結婚しないお子さんを見てみると、「年齢的に大丈夫だろうか、遅すぎはしないだろうか」と年を追うごとに心配が深まるばかりです。お子さんの結婚のことで夜も眠れないほど悩んでいる親御さんもいらっしゃるでしょう。

—どうすれば良い御縁にめぐり逢えるのか—

この本は、そういった親御さんの不安や悩みについて第1にお答えするものです。

そして親御さんから結婚を勧められる年齢になったお子さん方、つまりこれから婚活を考えているお子さんご本人にも、ぜひこの本を読んできたいと思います。

親御さんから「そろそろ結婚したらどうか。いい人はいないのか」と聞かれたことがあるかと思えます。

「そう言われても困る」、「そんな相手は見つからない」、「自分の年齢や条件から考えてもう無理だ」と諦めている人もいらっしゃるかもしれません。

また、「そもそも結婚しなくちゃいけないのか」、「一生独身でも困らないのではないか」。そのように考えている人もいらっしゃるかもしれません。

それならば、なおさらこの本に目を通してみてください。婚活を上手く進めて良い御縁を掴むための大事な

ポイントがたくさん入っています。

諦める必要はまったくありません。ご本人にその気さえあれば、意外に身近なところで良いご縁が見つかるものです。

そして、「結婚とは何か」、「人生に結婚は必要か、良いものなのか」、「何故、親は子どもに結婚してもらいたいのか」など、この本にはそんな疑問に対するヒントがたくさん詰まっています。結婚に対する考えが変わるかもしれません。

この本に出会ったことをきっかけに、お子さんの結婚を願う親御さんと、これから婚活を始めるご本人さんの気持ちが1つになれたら嬉しいです。

この本が1組でも多くの幸せなカップルの誕生の橋渡しとなり、たくさんの親御さんとお子さんの笑顔に繋がることを願ってやみません。